CF 形ボックス取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

■使用上の注意

⚠ 注　意

・太陽光を受ける場所で、長時間、扉を開けたままにしないでください。パッキンを劣化させ、ボックスの保護機能が損なわれることがあります。
・長時間、水や油などが掛かり続ける場所でのご使用はお避けください。パッキンの機能が低下し、浸水する恐れがあります。
・カバー止めネジを締付ける際に、過剰なトルクを掛けないでください。
ネジ及びネジを保持している樹脂部品が破損する恐れがあります。
締付けトルクの目安は 1.47N･m(15kgf･cm)～1.96N･m（20kgf･cm）です。
またカバーがカバーネジ受けにあたっていることを確認してください。

・カバーをボデーに取付ける際は、カバー止めネジが確実に締付けられていることを確認してください。カバー落下の恐れがあります。
・カバー止めネジを摘み上げてカバーを持上げる事はお避けください。

■施工上の注意

⚠ 注　意

・ボックスへの取付機器許容質量は、基板が 2 点止めの機種は 30kg、4 点止めの機種は 50kg です。
許容質量を超えて取り付けると、基板が変形・落下し、機器の故障の原因となる可能性があります。
（ボックスのタテ＋ヨコが 500 を超える機種は 4 点止め、500 以下の機種は 2 点止めです。）
・スイッチや計器をつける場合など、カバー取付の許容質量は 5kg です。
許容質量を超えて取付けると、カバーの変形・下がりなど、ボックスの防水・防塵機能を低下させる要因となることがあります。
・穴加工を行うにあたり、設置環境に対して、機器の選定と、施工措置を正しく行ってください。
適切でない場合、水や埃の侵入により、内部取付機器の故障や短絡事故を招く恐れがあります。
・ボックスの取付は、十分な強度のある壁面に確実に固定してください。
強度が十分でない場合、ボックスが落下し、機器の故障やケガの原因となる可能性があります。
・ボックス底面に水抜穴が開いています。この穴を使われない場合は、穴栓が付属されておりますので、ご使用ください。

■塗装色の塗替えについて

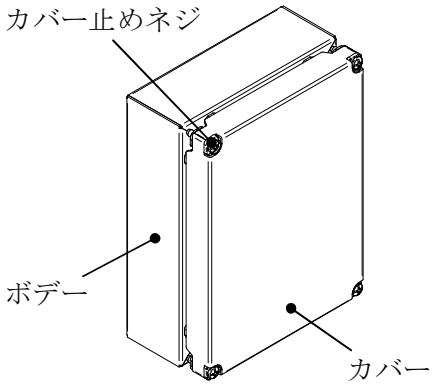
⚠ 注　意

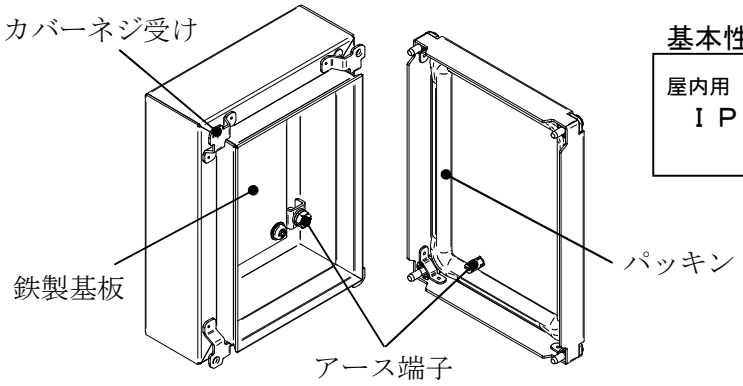
以下の注意事項をお守りいただけない場合、ボックスの防水・防塵性能を劣化させる要因となります。
実際に設置したボックスが、必要性能を満たさない場合、水や埃の浸入により、内部取付機器の故障や短絡事故を招く恐れがあります。
・パッキンに塗装をしないでください。防水・防塵性能の劣化とともに、パッキン部からの塗料屑が短絡事故などの要因となることがあります。
・パッキンを剥がさないでください。代用品をご用意頂いても、防水･防塵性能を保持できません。
・ボックス右上の穴栓を外してから塗装をしてください。また付け忘れにご注意ください。

■推奨する塗替え方法

・カバー内面全体に塗料を付けない、もしくは、パッキンをマスキングする方法で塗装してください。
・パッキンのマスキングにあたっては、粘着力の弱いマスキングテープを使用してください。
粘着力が強いテープでは、剥がすときにパッキン表面が破れることになります。
一般的なセロファンテープより弱い粘着力を目安にしてください。
・焼付け塗装を行う場合、耐熱性があり、熱固着しないマスキングテープをお使いください。
この条件を満たさないテープでは、剥がすときにパッキン表面が破れる恐れがあります。
弊社オプションパーツ　マスキングテープ　BP11-23MT をお奨め致します。

■ボックス概要





基本性能

屋内用
ＩＰ６６

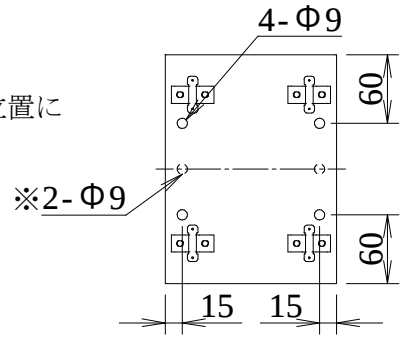
■施工時の取扱方法

●ボックスの取付方法

ボックスの取付穴については、鉄製基板や基板取付金具を避けた位置に穴加工してください。

右図の位置を推奨しております。
（タテ 150mm の機種は※印の穴を適用してください。）

右図の寸法に従っていただければ、取付金具ＣＸ－１Ｍや
ポール用金具ＰＭＣがお使いいただけます。

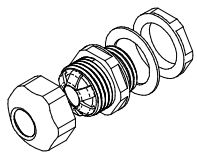


■オプションパーツのご案内

●ケーブルコネクタＢＰ１４－〇〇

入出線のときにお使いください。
正しくお使い頂ければ、ボックスの防水･防塵性能を損なうことはありません。

ボックス底面の水抜穴には、
ＢＰ１４－２１Ｄ１，２１Ｄ２がお使いいただけます。

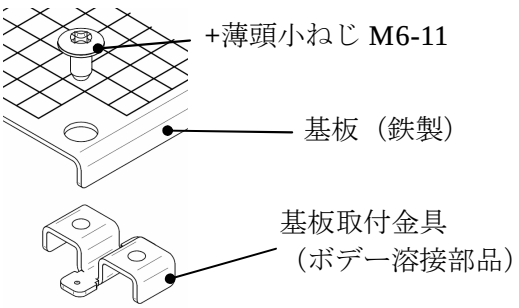


ＢＰ１４－〇〇

■鉄製基板の取付け

● 基板の取付方法

鉄製基板を取外し、再度取付ける際には、下図のように取付けてください。



ボックスサイズによって､対角２点止めと
４点止めとがあります。

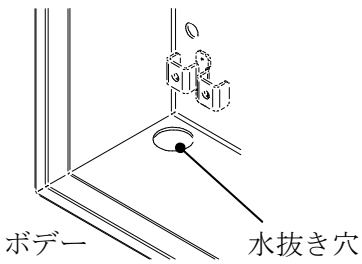
ヨコ ＋ タテ ≦ ５００ … 対角２点止め
ヨコ ＋ タテ ＞ ５００ … ４点止め

■付属品の取扱い

●穴栓

名称	外観	用途	数量
穴栓φ２１		ボックス底面 水抜穴	1

注）ボックス外面より確実に押し込んでください。
取り外しは、ボックス内面より押し出して外します。



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がありましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。　この取扱説明書の内容は 2009 年 12 月現在のものです。

日東工業株式会社
©NITTO KOGYO CORPORATION
技術相談室/愛知県愛知郡長久手町蟹原 2201 番地
ＴＥＬ(0561)64-0152
http://www.nito.co.jp

SK-051C　B804817921